

IV 小・中連携部会

第一中学区

1 はじめに

今年度は、「進んで人と関わり表現しようとする児童生徒の育成～小・中の連携を通して～」とテーマを改訂して研修を行った。研究部会を組織し、それぞれの部会で話合いの視点を明確化して、共通実践について話し合った。

2 今年度の取組

月 日	実践内容	月 日	実践内容
5月 2日	第1回連携理事会	6月 27日	小・中連携研究会（一中）
11月 5日	6年生の一中体験入学	11月 28日	第2回連携理事会

3 活動の実際

(1) 小・中連携研究会（会場：第一中学校）

① 授業参観

大館第一中学校において、5校時の授業を参観させていただいた。どの学年も課題解決のために真剣に取り組み、落ち着いた中にも活気があって笑顔の見られる授業であった。学習課題や展開の工夫、的確な発問や指示等、多くの面で参考になった。

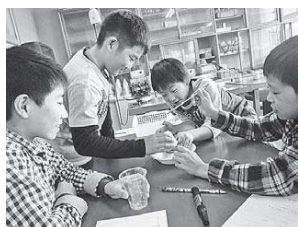


【授業の様子】

② 研究部会

今年度は、「A学習指導」「B生活指導」「Cふるさとキャリア教育」「D中学校1年生」「E特別支援教育」「F養護教諭」「G事務部」「H栄養職員部」「I校長会」の8部会に分かれて協議した。「学習のルール」や「小・中あいさつ強調週間」など、小・中で共通して実践できることを各部会で話し合い共通理解を深めた。また、児童生徒の情報交換を行うことができ、とても有意義な会となった。

(2) 6年生の一中体験入学



【体験授業の様子】

来年度入学予定の4小学校の児童が大館第一中学校を訪問した。昨年度までの授業参観形式もよかったが、今年度から行った体験授業形式も興味・関心を引く授業で、子どもたちは、とても喜んでいました。体験授業の後、中学校1年生の生徒たちが企画した歓迎集会に参加した。授業や交流会を行ったことで子どもたちの不安も和らぎ、中学校への期待も高まった。

4 おわりに

今年度は、中学校から具体的に提案をしていただき、9カ年を見通して、小・中の共通実践事項について協議した。今後の方向性を確認できたので、今後、各校において実践を積み重ね、成果や課題等を明確にしていきたい。